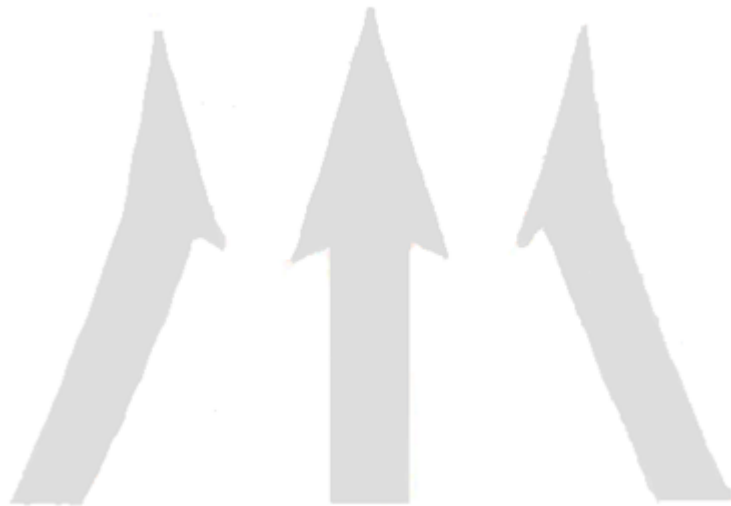


# 令和8年度静岡県高等学校

## 定時制通信制体育大会

### バドミントン競技

期 日	令和8年5月16日(土)・23日(土)・30日(土)
会 場	静岡県立静岡中央高等学校 静岡県立三島長陵高等学校 静岡県立浜松大平台高等学校
主 催	静岡県高等学校体育連盟 静岡県教育委員会
後 援	(公財)静岡県スポーツ協会
主 管	静岡県高等学校体育連盟定通制バドミントン専門部



# 令和8年度静岡県高等学校定時制通信制体育大会春季バドミントン競技実施要項

## 1 主催

静岡県高等学校体育連盟、静岡県教育委員会

## 2 後援

(公財)静岡県スポーツ協会

## 3 主管

静岡県高等学校体育連盟定時制通信制バドミントン専門部

## 4 大会本部

静岡県高等学校体育連盟

〒420-8608 静岡市葵区長谷町 66 静岡高等学校内

TEL 054-248-7448 FAX 054-248-7071

## 5 期日

令和8年5月16日(土)：個人戦シングルス

5月23日(土)：個人戦ダブルス

5月30日(土)：団体戦

受付：午前8時45分 顧問打合せ：午前9時15分

## 6 会場

5月16日

静岡県立静岡中央高等学校 体育館

〒420-8502 静岡市葵区城北 2-29-1

5月23日

静岡県立三島長陵高等学校 体育館

〒411-0033 三島市文教町 1 丁目 3-93

5月30日

静岡県立浜松大平台高等学校 体育館

〒432-8686 浜松市中央区大平台 4-25-1

## 7 参加資格

- (1) 静岡県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技要項により参加者の資格を得た者。
- (2) 在学する学校長の承認を得た者。
- (3) 年齢制限なし。ただし、本大会への出場回数は4回までとする。

## 8 競技方法

- (1)個人戦・団体戦共にトーナメント戦とする。個人戦シングルスは、ベスト8から敗者復活戦を実施し、必

要な場合は順位決定戦を行う。

(2) ラリーポイント制 21 ポイント 3 ゲームマッチを基本とする。

(3) 団体戦は複 1 ・単 1 ・単 2 の順で 2 マッチ先取とする。

団体戦に 3 人で出場するチームは、必ず複 1 ・単 1 に出場すること。

## 9 出場制限

(1) 団体戦のエントリーは 3 ～ 6 人までとし、出場できるのは 4 人とする。

・ダブルスとシングルスは兼ねられない

・個人戦に 4 名以上エントリーする学校の団体戦エントリーは、必ず 4 名以上にする

(2) 個人戦のダブルスとシングルスは兼ねることができる（片方だけの参加も可）

## 10 競技規則

本年度(公財)日本バドミントン競技規則に準じ、大会ルールを設ける。

## 11 申し込み 下記①と②の両方を行うこと。

①e-mail によるエクセルデータ（添付ファイル）の送信 （令和 8 年 4 月 17 日（金）14：00 まで）

\*①のデータについては職印の有無を問わない。

\*ウイルスチェックをし、添付ファイル名を（例）のようにすること。

（例）科学技術 R8 春大会.xlsx（拡張子は xls でも可）

エクセルデータ送信先

メールアドレス kiyoshi01.odagiri@edu.pref.shizuoka.jp

〒420-0813 静岡県静岡市葵区城北 2-29-1

静岡県立静岡中央高等学校

TEL 054-209-1814

小田切 希芳

②職印のある申込書の提出

\*職印のある申込書(登録番号記入済)は当日持参し受付で提出。

\*申込みがない場合は出場できない。

\*エントリーは、必ず実力上位順に記入してください。また、大会初参加生徒で、経験者（部活動やクラブチーム等）がいる場合、事前に連絡をお願いします。

## 12 表彰

(1) 団体戦 第 1 位：賞状・優勝杯・メダル 2 位・3 位：賞状

(2) 個人戦 第 1 位：賞状・メダル 2 位・3 位：賞状

## 13 組合せ

(1) 専門委員長責任抽選とする。

(2) 原則として申込期日後の変更等は認めない。

(3) 経験者について、配慮する場合がある。

（経験者については実力の程度・経験時期・経験年数等は無関係なく、エントリー時に必ず報告すること）

(4) シード選手の選定基準を次の通りとする。

令和7年度秋季大会上位入賞者（シングルス8位、ダブルス4位まで）

\*ダブルスのシード順については、直近大会での順位を個人の点数とし、2人の合計点数が少ない組を上位シードとする。5位以下もしくは出場しなかった者の点数は8点とする。（今大会では、ダブルスのシード権を持つペアが解消した際は、ペアのうちシングルス上位者のみにシード権が残り、出場者が片方だけの場合は、その選手にシード権が残ります。）この規定により、ペアの合計得点によって、シード順位が変わる可能性が生じる。

(5) その他、別紙規定に準ずる。

#### 14 参加上の注意

(1) シャトルコックは各校持参とする。（第2種検定以上の3番球）

(2) 棄権等がある場合は当日の受付時まで申し出る。

(3) 審判は、選手の互審を原則とする。

（審判用紙の記入を含め、選手が審判をできるように各校で御指導ください。）

(4) 服装は、白のシャツ（柄はワンポイント程度なら可、色シャツは禁止）で学校名のあるゼッケンを付ける又はプリントすること。日本バドミントン協会審査合格品であれば、色や柄は問わない。

また、監督・コーチ等の服装は指定しないが、全国大会では襟のあるシャツ&長ズボンとなっていることを理解しておくこと。

#### 15 その他

(1) 全国大会の出場権について（8月19～21日 神奈川県小田原市 小田原アリーナ）

ア 団体戦 個人戦ダブルス1位のペアと、その選手を除く個人戦シングルス上位4名、計6名の選手で県選抜チームを編成する。県選抜チーム内のランキング、ダブルスのペアについては後日、強化練習会にて改めて選考する。該当する選手は強化練習会に必ず参加すること。

イ 個人戦 シングルス1位・2位の選手が出場する。

(2) 東海大会の出場権について（9月6日（日）愛知県刈谷市 刈谷市体育館）

ア団体戦 団体戦の優勝校。ただし、3名で出場した学校が優勝した場合は、4名以上で出場した学校の中での最上位校に出場権を与える。

イ個人戦 ダブルスは団体戦出場者を除く1・2位の選手に出場権を与える。

シングルスは団体戦・ダブルス出場者及び全国大会個人戦シングルス出場者を除く上位2名に出場権を与える。ただし、辞退者が出た場合は、全国大会個人戦シングルス出場者を含めた上位者から繰り上げる。

該当する選手は強化練習会になるべく参加すること。

(3) 強化練習会日程(会場未定) 6月～8月にかけて4回程度を予定。

(4) 大会当日 競技中に選手が負傷した場合は主催者が応急の処置はするが、その後の責任は負わない。

(5) 運営役員・指導者(部顧問)は災害補償制度あり。

(6) 秋季大会は個人戦のみとする。

予定 10月17日（土） 静岡県立三島長陵高等学校

10月24日（土） 静岡県立静岡中央高等学校

(7) 出場チーム・選手は、必ず引率責任者によって引率され、引率責任者は選手（生徒）のすべての行動に対して責任を負うものとする。引率責任者は、公立は当該校の教員または部活動指導員、私立は当該校の職員または部活動指導員とする。